



# 国民春闘共闘

第22号

2015年5月19日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2015春闘・第6回賃上げ集計

## 単純 5,698 円 加重 6,161 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は15日、2015年春闘における第6回目の賃金改定集計を行い、24単産・部会から報告が寄せられました。

### <回答状況>

	2015年	2014年
登録組合数	836	859
回答組合数	453 (54.2%)	441 (51.3%)
うち金額・率回答	334	324
うち「定昇のみ」など 言葉による回答	119	117
うち上積み獲得	96 (21.2%)	99 (22.5%)
うち妥結組合数	203 (44.8%)	189 (42.9%)

### <回答内容>

集計方法&対象		2015年	2014年	(前年比)
単純平均	額(円)	5,698	5,824	-126
	率(%)	2.06	2.01	+0.05
加重平均	額(円)	6,161	6,261	-100
	率(%)	2.06	2.07	-0.01
	組合員数(人)	84,646	85,159	

### <前年実績との比較が可能な組合における回答状況(金額での比較)>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	(前年超)	(同 額)
294	179 (61.0%)	149	30

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	294	5,823	5,729	+94
	率(%)	168	2.16	2.11	+0.05

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇のみ」など言葉による回答は計算から除いています。

## 〈集計結果の概要〉

### 回答引出し・妥結状況

第6回集計には、あらたに金融労連から報告が寄せられ、24単産・部会（うち、通信労組は「成果手当部分などの引き上げ」のため総括表には表記せず）での集計となりました。

これまでに回答を引き出したのは、登録836組合の54.2%にあたる453組合となりました。前回調査（4月24日現在：428組合・51.1%）から25組合・3.1%上昇しています。前年同期（2014年5月14日現在：441組合・51.3%）を12組合・2.9%上回っています。

回答を引き出した組合のうち妥結したのは203組合で、妥結率は44.8%となっています（「定昇のみ」などの言葉による回答組合も含む）。前回調査からは47組合・8.3%増加し、前年同期（189組合・42.9%）を14組合・1.9%上回っています。

JMIU、化学一般労連、建交労・鉄道、検数労連、郵政ユニオン、出版労連、地方マスコミなどでは妥結もしくは妥結傾向となっていますが、なお、多くの組合が粘り強くたたかいを継続している状況です。

### 全体の回答内容

有額回答を引き出した23単産・部会での単純平均（一組合あたりの平均）は5,698円・2.06%で、加重平均（組合員一人あたりの平均）は、6,161円・2.06%となっています。

前回調査からは単純平均91円減・-0.02%、加重平均11円減・-0.01%と若干低下し、前年同期比では、単純平均126円減・+0.05%、加重平均100円減・-0.01%となっています。

回答引出しのあった453組合のうち、21.2%にあたる96組合が数字にわたる上積み回答を引き出しています。前年同期（99組合・22.5%）にはわずかに及んでいませんが、JMIU（2組合）、地方マスコミ（1組合）の計3組合が6次回答、JMIU、化学一般労連の2組合が5次回答を引き出すなど各組合の奮闘が伺える状況となっています。

回答の水準をみると、賃金引上げの最高額は出版労連の組合での16,730円で、出版労連（9組合）、JMIU（8）、建設関連労連、民放労連、映演労連（各2）、全農協労連、地方登録組合（1）の25組合で1万円以上の賃金引上げを獲得しています。

また、引上げ率での最高はJMIUの組合の6.09%で、昨年同期119組合を上回る126組合が2%以上の引上げ率となっています。このうち賃上げ率が3%以上の組合をみると、6%台が1組合（前年同期1組合）、4%台が2組合（同3組合）、3%台が20組合（同19組合）となっています。

単産・部会別の集計をみると、単純・加重平均額ともに全体平均を上回ったのは、建設関連労連、JMIU、民放労連、出版労連、映演労連、地方マスコミの6単産・部会となっています。単純平均額で前年同期と比較可能な22単産・部会のうち、12組合が対前年同期比プラス、10単産・部会がマイナスとなっています。

業態別にみると、鉱業・建設業、製造業、マスコミ関係業、地方登録で単純・加重平均額ともに全体平均を上回っていますが、同業態や同産業の中でもばらつきが見える状況となっています。

規模別でみると、「100~299人」が単純平均額で前年同期比プラスとなっていますが、その他はマイナスとなっています。額での水準、前年同期比をみると中小規模組合でやや厳しい回答状況となっていることが伺えます。

## 前年実績比較可能組合での回答状況

同一組合での前年実績対比が可能な 294 組合での単純平均額は 5,823 円で、前年実績を 94 円上回っています。率では 168 組合の単純平均で 2.16%と、前年実績比+0.05 点となっています。前回調査で前年実績比プラスに転じ、今集計でさらにプラス幅が拡大しました。

金額での比較可能な 294 組合のうち、61%にあたる 179 組合が前年実績以上の回答を引き出しています。このうち 149 組合は前年実績を超える回答を引き出しています。

単産・部会別にみると、23 単産・部会のうち、単純平均額で前年実績比プラスが建設関連労連、JMIU、化学一般労連、建交労・鉄道、全倉運、映演労連、地方登録組合、地方マスコミの 8 単産・部会、マイナスが 14 単産・部会、同額が 1 単産・部会となっています。

規模別にみると、「30~99 人」、「100~299 人」、「300~999 人」が額で前年実績比プラス、率では、「29 人以下」、「30~99 人」がプラスとなっています。

## 非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

パートやアルバイト、再雇用など非正規雇用で働く仲間の賃上げは、生協労連（63 組合 149 件）をはじめ、日本医労連（47 組合 61 件）、JMIU（21 組合 24 件）、民放労連（8 組合 12 件）、化学一般労連（6 組合 6 件）、出版労連（4 組合 5 件）、建交労（4 組合 4 件）、全農協労連、全印総連（各 3 組合 5 件）、全損保（2 組合 2 件）、郵政ユニオン（1 組合 2 件）の計 11 単産から 162 組合から 275 件の成果獲得の報告が寄せられています。

前回調査（4 月 24 日時現在：11 単産・149 組合 260 件）から 13 組合・15 件増え、前年同期（2014 年 5 月 14 日現在：11 単産・143 組合・240 件）を 19 組合・35 件上回っています。

パートやアルバイトなど（再雇用・継続雇用で働く仲間を除く）で働く仲間の時間額での引き上げ獲得は 184 件（前回調査比 14 件増）、日額は 5 件（同 1 件増）、月額は 59 件（前回同）となっています。

時間額での引上げ額報告のあった 134 件の単純平均額は 26.4 円で、前年実績とほぼ同水準となっています。日額では、5 件平均 105 円、月額では 34 件平均 2,167 円となっています。

再雇用・継続雇用で働く仲間の賃金引上げは、時間額 15 件（前回調査比 1 件増）、月額 11 件（前回同）の成果を獲得しています。時間額での引上げ額は、12 件平均で 17.3 円、月額は 10 件平均 4,661 円となっています。

## 企業内最低賃金改訂状況

企業内最低賃金協約の締結・改定状況は、別表の 8 単産 99 組合から報告が寄せられています。前回調査から 2 組合増え、前年同期（86 組合）を 13 組合上回っています。

時間額での獲得件数は 82 件（前回調査比 2 件増）で、日額は 34 件（前回調査同）、月額は 55 件（前回調査同）となっています。また、生協労連（ヘルパー）、日本医労連（看護師、ヘルパー）、建交労（大型運転手）で職種別の最低賃金協定を勝ち取っています。

時間額で改定後の金額表示のあった 73 組合での平均は 894 円、日額では 24 組合平均 7,419 円、月額では 46 組合平均 168,294 円となっています。

引上げ額・率では、時間額では 51 組合平均 12.1 円、率で 49 組合平均 1.45%、日額では 14 組合平均 96 円・13 組合平均 1.47%、月額は 33 組合平均 1,721 円・1.07%の上げ幅となっています。

**まもろう憲法と暮らし ストップ暴走政治 実現しよう！大幅賃上げと雇用の安定**

## <参考> 他団体の賃上げ集計結果

●連合の第5回回答集計（平均賃上げ方式・5月13日公表）は以下のとおりです。

集計対象	集計組合		加重平均			
	組合数	人数(万)	金額	率	昨年	率
全組合	3,439	230.3	6,710	2.28	6,103	2.11
中小共闘	2,416	22.2	4,845	1.99	4,422	1.84

※中小共闘は、規模300人未満

※単純集計（一組合あたりでの平均）での公表なし

●連合・第5回回答集計（非正規雇用労働者の賃金引上げ・5月13日公表）は以下のとおりです。

集計対象	時間額					
	単純平均			加重平均		
	組合数	賃上額	平均時給	人数(万)	賃上額	平均時給
全組合	251	15.37	949.04	53.5	17.07	921.67

集計対象	月額					
	単純平均			加重平均		
	組合数	賃上額	率(参考)	人数(万)	賃上額	率(参考)
全組合	159	3,365	1.68	4.4	4,128	2.05

●日本経団連の第1回回答集計（4月16日現在）は以下のとおりです。

集計対象	集計企業		加重平均				単純平均			
	社数	人数	金額	率	昨年	率	金額	率	昨年	率
加盟企業	62	—	85,02	2.59	7,643	2.34	6,972	2.24	6,290	2.04

※調査対象は、原則として東証一部上場、従業員数500人以上の企業